



ええよう我が家のルーツ with 石あかり

·開催日時 2011年8月28日(日)15:00~19:00(受付14:30より)

·開催場所 佐野市犬伏上町1892《天台宗 和光山 持廣院 台元寺》

·募集人数 30組(家族単位とし原則として小4年から中1までのお子さんを含む1家族3名程度)

·申込先 ・申込方法に関して、詳しくは裏面をご覧ください

·申込締切 2011年8月18日(木)

- ●「石あかり(写真下)」を専用の「工作キット」で作成します。
- ●その後「ご先祖様へ感謝」の気持ちを込めて簡易的な家系図を作成します。
- ●これから繋がる未来の家族へのメッセージとして家訓を残します。 (黒御影石に彫刻しプレゼントします)
- ●夕方薄暗くなってから「石あかり」に点灯し、台元寺賞・石材部会賞を発表します。





同時開催

大人の方へも、こんな企画が! 伝えよう

我が家のルーツ

お父さんお母さんには簡単な家系図を 作ってもらいます。

家系図の小冊子プレゼント!

子孫へと繋がれていく家系に向けて 家訓づくりにチャレンジ!

> 台元寺賞・石材部会賞には 黑御影石彫刻 進呈



「石あかり工作キット」 子ども達に楽しく石の美しさ、あ たたかさを知ってもらうために、 専用キットをご用意しています。 スタッフが作り方を教えますの で、ご家族で安心して楽しく参 加していただけます。

同時開催



伝えよう我が家のルーツ

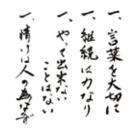
「石あかり」を作り、お父さんお母さんには簡単な家系図や家訓を作っていただきます

台元寺賞·石材部会賞

黑御影石彫刻進呈



「先祖への感謝」の気持ちを込めて簡易的な家系図を作成します。これから繋がる未来の家族へのメッセージとして家訓を残します。



家訓とは

家訓(かくん)は、公家や武家、さらに時代が下って江戸時代になってからは 商家でも、その家を守り立て存続させていくために、子孫の戒めとしてその 家の当主が書き残して与えたもの。武家のもののように何カ条もなく、大事 な一言だけの座右の銘のようなものも少なくない。もともと平安時代に、 学識のある公家の家から始まったといわれるが、手本となるものはすでに中 国にある。顔氏家訓など、中国の家族道徳を反映したものが、日本に移植 されたもの。今日では、創業者、もしくはそのグループー代で会社の礎を立 ち上げたような企業、あるいは家族経営でその社風を作ってきた会社など には、社訓というかたちでこれがある。家憲、社是という言い方もある。

家訓はこんな効果が得られます。

- 自らが生きる上での基準や価値観を 認識して、正しく生きることができます!
- 2 祖先に感謝し、子どもに自信をもって 正しい生き方を教えることができます!
- 3 家訓の提唱により、「未来」へと繋がる 家族へのメッセージとして残し、家族の 「絆」を持つことができます!

お問合せ先・申込み方法 ※FAX、郵送、E-mail にて受け付けております。

●郵送でのお申込み

〒327-0004 栃木県佐野市赤坂町236

(有)笹川石材店『伝えよう我が家のルーツwith石あかり』係

電話 090-8801-8628 FAX 0283-22-2245

- ■E-mail / info@tesseki.co.jp
- ※件名に『伝えよう我が家のルーツwith石あかり』係と記載の上、以下の情報を本文に入れて送信してください。
- ・参加者氏名(同伴者含む) ・参加者年齢 ・ご住所
- ·雷話番号 ·携帯電話番号

●FAXでお申込みの場合には以下の欄に記入して送信してください。(2家族を越えても受付けいたします)

ご家族① お名前	年 齢	ご家族② お名前	年 齢
	才		才
	才		才

2名以上でご参加希望の方は、お電話またはメールにてお問合せください。

ご住所 〒

電話番号	-	-	
携帯電話	-	-	